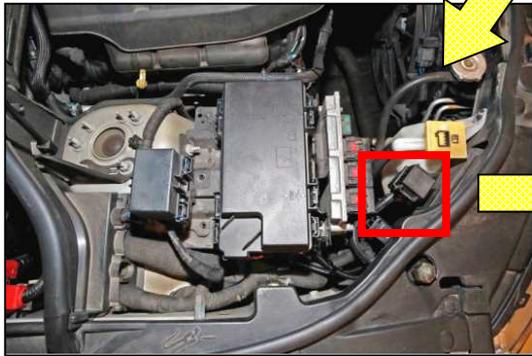


改善箇所説明図



エンジンルーム内



燃料ポンプリレー

基準不適合部位

注: は交換部位を示す

エンジンルーム内の燃料ポンプリレーにおいて、材料選定が不適切なため、熱により発生した物質が端子に付着することがある。そのため、リレー内部で接触不良が発生し、燃料ポンプが停止して、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプリレーを対策品に交換する。

識別 : 運転者席側ドアロック・ストライカ付近に当該リコールの識別シールを貼付する